

社会貢献活動

社会貢献活動

シスメックスは、Sysmex Wayの行動基準の「社会に対して」および「社会貢献方針」に基づいた活動を行うことにより、豊かな健康社会づくりと生き生きとした地域社会づくりに貢献していきます。

▶ 企業理念および行動基準

▶ 社会貢献方針 [📄](#)

グループ一丸となった医療への貢献

シスメックスは、2018年に創立50周年を迎えたことを機に、社会貢献方針に基づいたグローバル統一テーマ「より健康な社会を目指す」を掲げ、グループ全体で一体感を持った社会貢献活動を推進しています。2020年度は6月から9月に「Sysmex Gives Back Challenge」、10月から1月に「Sysmex Gives Back Day」と、2度のグループ統一プログラムを実施しました。これらの活動では、献血活動・環境活動に加え、新型コロナウイルス感染症に対する社会貢献活動などを行いました。両イベントを通じて世界中で延べ2,800名以上の従業員が活動に参加しました。今後もグループ一丸となって豊かな健康社会の実現に貢献していきます。

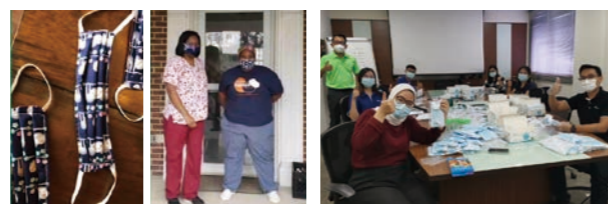
新型コロナウイルス感染症への取り組み

シスメックスは、新型コロナウイルス感染症対策に向けた支援として「こうべ医療者応援ファンド」へ3,000万円の寄付を行うとともに、社会貢献方針に基づき、世界各地で新型コロナウイルス感染症に対する支援活動を行ってきました。

医療機関に対しては、安心して医療活動が行えるように、最新の学術情報の提供に加え、マスクや防護服・保護ゴーグル・非接触体温計などを寄贈しました。

また、試薬生産拠点を置く米国やブラジルなどの地域社会に対しては、入手困難となっていた消毒液を試薬生産工場で作成し、医療機関だけでなく、警察署や地域の慈善団体などに寄贈しました。

さらにグループ統一プログラム「Sysmex Gives Back Challenge」、「Sysmex Gives Back Day」を通じて、医療従事者や地域コミュニティへの食料や物資の支援、マスクや消毒液の寄贈といった活動を行っている他、一人でも多くの患者さんに輸血用血液が届けられるよう、グループ一丸となり献血活動も継続しています。



手作りマスクを寄付
(シスメックス アメリカ)

消毒液の寄付
(シスメックス マレーシア)

献血活動を通じた医療への貢献

シスメックス株式会社は、2014年度から「献血サポーター企業」に登録し、積極的な献血活動を行っています。

世界各地でも定期的な献血活動を行っており、2020年度はグループ全体で約500名の従業員が献血に参加しました。



シスメックス オーストラリア

シスメックス パルテック

社会貢献ポイント制度

シスメックスは、社会貢献方針で従業員のボランティア活動の支援を表明するとともに、ボランティア休暇制度を設けて制度面でも支援するなど、従業員の主体的なボランティア活動を奨励しています。

活動を促進するため、従業員が地域のボランティア活動や、会社主催の社会貢献活動に参加するとポイントが付与される「社会貢献ポイント制度」を設け、ポイントに応じて会社が寄付を実施しています。2020年度はこの制度に国内グループ従業員の27%、1,053名が参加し、その結果、約106万円を寄付することができました。

国内グループ従業員1,053名が参画し、
約106万円を寄付

新型コロナウイルス緊急募金:マスク・衛生用品等の寄付(ユニセフ)

小児がんを抱える子どもと家族の支援(ジャパンハート)

また、社会貢献ポイント制度の寄付先の一つであるNPO法人ジャパンハートの「スマイルすまいるプロジェクト」に賛同し、従業員のボランティア活動を通じた小児がん患者とご家族への支援も行っています。2020年度は新型コロナウイルス感染症の影響でイベントの開催はできませんでしたが、子どもたちへのメッセージカード制作を通じて支援を継続しました。

各事業所では従業員が企画した社会貢献活動を行っており、古本や古着などをNPO法人などへ寄付する活動などを実施しました。

▶ スマイルすまいるプロジェクト [📄](#)



©UNICEF/UNI1355865/Panjwan 子どもたちへのメッセージカード制作
提供:(公財)日本ユニセフ協会

ハイチのNPO団体にヘマトロジー分野の検査装置を寄贈

シスメックス アメリカでは、さまざまな理由から保護者のもとを離れて暮らす子どもたちを保護・支援するNPO団体 Nuestros Pequeños Hermanosに、ヘマトロジー(血球計数検査)分野の装置を寄贈しました。現地の検査技師に対するトレーニングも実施して、装置を問題なく使用いただけるよう支援するなど、現地での医療アクセス向上に貢献しています。



寄贈した装置を使用する様子

「シスメックスの森」を通じた
生物多様性保全への貢献

シスメックスでは、兵庫県が推進する「新ひょうごの森づくり」活動の趣旨に賛同し、試薬工場が立地する兵庫県小野市にある「かわい快適の森」(17ヘクタール)のうち、約2ヘクタールを借り受けて「シスメックスの森」と名付け、従業員ボランティアによる間伐作業などを行い「人といきものがともに憩える里山づくり」を目指しています。



シスメックスの森(森林整備活動)

「シスメックスの森」での取り組み

取り組み	内容
生物多様性保全	<ul style="list-style-type: none"> 絶滅危惧種の保全 (カスミサンショウウオ^{※1}の生育環境の保全、アサギマダラ^{※2}を呼びよせるための植物の植え付けなど) 希少な野生植物の保存 (ササユリの栽培による種の回復、キンラン^{※3}生息地の保護)
教育・啓発	<ul style="list-style-type: none"> 環境省・農林水産省・国土交通省が主唱する「グリーンウェイブ2020」(森林や樹木等とのふれあいを通じ、生物多様性の理解や普及啓発を促すキャンペーン)に参加登録

※1 環境省レッドリスト2020で絶滅危惧II類(VU)に指定されている小型のサンショウウオ。

※2 その多くが春に日本に飛来し、秋には台湾など南方に約2,000kmもの長距離を移動する珍しい渡り蝶。千葉県でレッドリストで準絶滅危惧種に指定されている。

※3 環境省レッドリスト2020で絶滅危惧II類(VU)に指定されている地生ランの一種。

▶ その他各地域での社会貢献活動